

授業科目名	音楽制作演習Ⅶ	担当形態	演習		
		開講学期	春学期		
担当教員	小井 洋明	単位	1	年次	4

＝授業のテーマ及び到達目標＝

この授業は、楽曲をいくつかの形式で制作することにより、楽曲の構成感、ハーモニー感等を養う。それにより創作力、または演奏力の向上を目指す。

＝履修の条件と学習の方法＝

基礎的な楽典の力を必要とする。いかなる場合でも楽音がしている間は私語厳禁。遅刻は授業開始30分までとし、以降は欠席とする。

＝授業の概要＝

楽曲の分析、制作を小規模から大規模な形式の順で行う。
具体的なイメージ（動物、色、景色等）による平易な創作を実施することにより、自由な発想を身につける。
ヤマハ等の演奏グレード試験に必要とされるオリジナル曲を制作する。

＝授業計画＝

- 第1回 創作についての概説
- 第2回 イメージによる創作について
- 第3回 ハーモニーについて
- 第4回 リズムについて
- 第5回 コードネームの概説
- 第6回 動機、小楽節の解説
- 第7回 小楽節の制作
- 第8回 大楽節の解説
- 第9回 大楽節の制作
- 第10回 2部形式についての解説、分析
- 第11回 2部形式の楽曲の制作
- 第12回 3部形式についての解説、分析
- 第13回 ブルグミュラー25の練習曲の分析
- 第14回 3部形式の楽曲 (aba) の制作
- 第15回 3部形式の楽曲 (abc) の制作

＝テキスト（必携）＝

授業中に資料を適宜配布する。

＝参考書・参考資料（必携）＝

授業中に資料を適宜配布する。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業での課題の制作内容による。

=その他=